※令和４年度以降入学生用

学校番号	3035

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	音楽Ⅱ「Tutti＋」　（教育出版）						
副教材等	高校生の歌集　つどい　（九州高等学校音楽教育研究会出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■歌唱、合唱、ギター演奏や器楽アンサンブル、鑑賞を１年間通して学びます。
■学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テストで評価します。
■音楽芸術祭に向けて良い発表が出来るように、主体的に練習に取り組みます。
■音楽が生涯にわたり心の支えとなることを願っています。

２　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通じて音楽的な見方、考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質、能力を次のとおり育成することを目指す。

（１）　曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。

（２）　自己のイメージを持って音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながら良さや美しさを自ら味わって聴くことが出来るようにする。

（３）　主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに感性を高め音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。（知識） ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、歌唱、器楽、創作で表している。（技能）	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージを持ってどのように表すかについて表現意図を持ったり、音楽を評価しながら良さや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協同的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	詩のメッセージを大切に歌おう	【歌唱】 「ハナミズキ」などの春を歌う ミュージカルに親しむ ・歌唱に必要な発声法 ・よく響く声について ・課題曲の歌唱	a:歌う喜びを味わい、イメージを持って歌うことと曲想について理解している。(知識) a:表現するための歌唱の技能を身につけている。(技能) b:音楽を形づくっている要素を知覚し、歌詞の内容を感じながら表現意図を持って創意工夫している。 c:歌うことに主体的に取り組んでいる。	授業観察 演奏聴取	授業観察	パフォーマンス課題
	ギターで弾き歌いをしよう	【器楽】 ・習得したコードの復習 ・コードのさらなる習得 ・課題曲の弾き歌いの演奏	a:ギターの基礎的な奏法を理解している。(知識) a:弾き歌いに必要な演奏技能を身につけている。(技能) b:歌とコードを知覚し、弾き歌いの表現を工夫している。 c:ギターの奏法に関心を持ち、弾き歌いで演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	授業観察	授業観察 演奏聴取	授業観察 演奏聴取 パフォーマンス課題

※令和４年度以降入学生用

2学期	クラス合唱に取り組もう	【合唱】 ・音楽芸術祭にむけて クラス合唱に取り組む ・パート練習で確かな音程を保つ ・指揮者、ピアノ伴奏との調和	a:クラスで選曲した曲のイメージや旋律、リズムについて理解している。（知識） a:合唱に必要な発声と音程を保つ技術を身につけている。（技能） b:他のパートとの関わりを知覚し、どのように歌うか表現を創意工夫している。 c:指揮者、伴奏者とともに主体的協同的に合唱に取り組もうとしている。	授業観察	授業観察 演奏聴取	授業観察 演奏聴取 音楽芸術祭発表 振り返りシート
	バイオリンを弾こう	【器楽】 ・バイオリンの奏法について ・音階について ・曲の演奏	a:バイオリンの音階について理解している（知識） a:基本的な奏法、身体の使い方などを理解して習得している。（技能） b:美しい音がでるように表現を工夫している。 c:バイオリンの演奏の学習に主体的に取り組んでいる。	授業観察	授業観察 演奏聴取	授業観察 演奏聴取 パフォーマンス課題
3学期	器楽アンサンブル	【器楽】 ・ギター、キーボード、ピアノなどの楽器でアンサンブルを楽しむ ・課題曲の発表会	a:様々な楽器に関心を持ちアンサンブルについて理解を深めている。（知識） a:創意工夫した音楽表現をするために必要な楽器演奏の技術を身につけている。（技術） b:リズムやメロディーの特徴を知覚し、どのように演奏するかについて表現を創意工夫している。 c:主体的にアンサンブルの表現活動に取り組もうとしている。	授業観察	授業観察 演奏聴取	授業観察 演奏聴取 振り返りシート パフォーマンス課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度